# 地域だより

### 呉地区支部×広島支部×木こり屋BunBunBaum共同企画 「木材の原点と未来を知る技術見学会」を開催

呉地区支部 橋田 勇人

11月26日(日)に、「木材の原点と未来を知る技術 見学会」を呉地区支部と広島支部そして「木こり屋 BunBunBaum」さん(以下、ブンブンバウム)と共同で 開催しました。

「新国立競技場」に代表される ような大型建築にも木材が活用 され始める中、意外に知らない 我々に身近な広島県の木の現状 を、まずは広島で自伐型林業を されているブンブンバウムさん の伐採現場(安駄山)を訪ねて 見学させてもらいました。

樹種の説明や間伐の話など

を聞いた後、チェーンソーを使っての実際の伐倒となりました。その伐倒した木について、「この木は何円でしょう?」 クイズが出題されました。



それから焚火会場へ移動。 古代米を使ったとても美味しいお弁当と地元の奥様に用意 していただいた、けんちん汁 やポトフを食べながら、木の 値段を皆で楽しく予想し、食 後に結果発表となりました。



発表された価格は参加者一同が驚くような低価格で、林 業の厳しい現実を知りました。しかし、ブンブンバウム さんでは今までの林業とは違う様々な取り組みを行って いることをお聞きして、こうした取り組みが林業の明る い未来に繋がるに違いないと感じることができました。

e-mail: info@k-hiroshima.or.jp



その後、広島県立総合技術研究所林業技術センター (高平施設) へ移動し、主任研究員の斎藤一郎氏から海外では林業が子どもたちのあこがれの職業であることや、チェンソーの操作技術を競う世界大会が開催されていて、それには日本の技術者も参加していること、また日本以外での建築においての木材の使用実例などを教えていただきました。

そこから木材実験棟へ移動し、木材を活用するための 様々な取り組みを教えていただきました。質問タイムで は参加者の熱心な質問が多く続き、充実した盛りだくさ んの見学会となりました。

広島県の林業や木材利用について、継続的に学んでいきたいと思っています!ぜひ次の機会での皆さまのご参加をお待ちしております。



木こり屋BunBunBaum

自伐型林業を軸として、"地域で仕事おこす"をテーマに、地域主導型の林業による里山再生と地域活性化を目指して、広島市安佐北区白木町三田の安駄山(あんだやま)を拠点に活動を行っているグループです。

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.129 平成30年2月1日発行 発 行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号 TEL (082)244-6830(代) FAX (082)244-3840 URL http://www.k-hiroshima.or.jp/

発行人 会 長 元廣 清志 編集人 広報委員長 神岡 千春

上を





### 表紙写真について

株式会社 エースシステムズ本社

- ●設計監理/西村崇建築設計事務所
- 工/株式会社 志満建設
- ●所 在 地/福山市手城町1丁目
- 途/事務所
- ●構造規模/鉄骨造 2階建
- ●延床面積/570.07㎡
- ●竣 工/2017年10月

本計画は、システムエンジニアリング サービスなどの事業を行っている「株式会 社エースシステムズ」の本社建て替えの プロジェクトである。1階は応接室や事務 室を配置している。2階はフレキシブルに 利用可能な開発ルームと、会議室を配置 した構成としている

ファサードは、清潔感と質感のあるタイ ルで包まれたコアをL型フレームで覆う構 成としている。このフレームにより、外部 との緩衝帯となり、地域に向け発信しなが らも、内部には安心感を持たせることを 図った。





# 安全で安心な住まいづくりをサポートします。





- フラット 35 適合証明
- 長期優良住宅技術審査
- 低炭素建築物技術審査
- 住宅かし担保責任保険
- 省エネ関連業務
- すまい給付金サポート
- リフォーム評価ナビ
- 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ベターリビングリフォーム審査業務



URL:http://www.hkjc.co.jp

〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10 TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231 〒720-0034 福山市若松町 8-22 TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

### CPD認定プログラム(2~3月の広島県内実施分)

日時	プログラム名	単位	主 催	連絡先
2/	7 一級 / 二級 / 木造建築士定期講習(6D-05)	6	建築技術教育普及センター	082-244-6830
2/7~	B フレッシュコンクリート・構造体コンクリート 品質管理に関する基礎知識	各日6	建材サービスセンター	03-3963-2011
2/1	4 DIY リフォームアドバイザー資格認定講座	6	住環境教育協会	082-241-5707
2/1	4 タイムマネジメントと心理有効活用!建設現場の業務効率化	6	インターウェーブ	099-812-0677
2/1	4 安全衛生経費の確保促進研修会(広島)	3	建設産業振興センター	03-5473-4590
2/1	<b>互</b> 建築工事実務講習会	6	日本建築協会中国支部	082-232-6471
2/1	5 監理技術者講習	6	日本建築士会連合会	082-244-6830
2/1	5 最新ノウハウ満載!創意工夫・社会貢献で工事成績アップ	6	インターウェーブ	099-812-0677
2/1	5 監理技術者講習	6	日本建築士会連合会	082-244-6830
3/	6 建設現場の労働災害防止とリスクアセスメントの実践	6	インターウェーブ	099-812-0677
3/	7 一級 / 二級 / 木造建築士定期講習(6D-06)	6	建築技術教育普及センター	082-244-6830
3/	7 未来を拓く建設技術者~マネジメントスキル向上および人材育成と確保~	6	インターウェーブ	099-812-0677

#### 新規登録者 免許交付式について

建築士試験に合格された方たちの、建築士免許証明書 交付式を開催致します。

今年度も2会場で同日開催となります。各エリア・各 委員会の活動について紹介するコーナーを設定します ので、会員の皆様も是非ご参加ください。

広島会場 広島県情報プラザ (広島市中区千田町 3-7-47) 3月3日(土)  $14:00 \sim 15:30$ 

福山会場 市民参画センター (福山市本町1番35号) 3月3日(土)10:00~11:30

容 ①交付式 ②建築士としての社会貢献活動 及び建築士会の紹介 ③免許証明書交付





#### Urban Wooden Hiroshima Award 2018 一海を渡るひろしまのおみやげ―

広島支部 まちづくり委員会

福山支部 女性委員会

1日0日租左

広島支部では2015年から、「Urban Wooden Hiroshima」 の活動を推進してきました。その一環として、広島の 自然や生命が育んだ地域材でつくるデザインコンペを 開催します。

応募締め切りは3月16日、結果発表は3月下旬です。 詳細は今月号に同封したリーフレットをご覧ください。 たくさんの応募をお待ちしています。

### 第20回「建築なんでも探建隊」を開催します ★紋きりあそび 自分だけのランプを作ろう★

■日 時:2月18日(日)13:30~

■場 所:蔵(福山市松永町6-11-34)

■参加費:500円

■連絡先:福山支部 TEL:084-923-4820

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省工ネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット 35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

## ハウスプラス中国は 迅速、的確な審査で、皆様の建物の 安全、安心をサポートします。

**パウスプラス中国住宅保証株式会社** 広島北支店:広島市安佐南区西原 6-9-40-7 TEL:082-832-3310 FAX:08

III http://www.jutakuhosho.com/ 福山支店:福山市西深津町 1-10-1 TEL:084-973-9143 FAX:084-973-9146 🚺

昨年10月24日(土)に、住宅講演会を開催しました。講師は 建築家の堀部安嗣先生。「guntû(ガンツウ)」(※)の設計者です。 私は10月にガンツウ内覧会に参加していたこともあり、船の 話がとても印象的でしたので紹介させていただきます。

「ガンツウ」は宿泊型客船です。でも皆さんがイメージする 巨大で豪奢な白い船ではありません。カーフェリーよりもひ と回り小さいくらいでしょう。船体はグレー。頭上には切妻 の屋根がちょこんと乗っています。プレスで最初にこの形を 目にした時、「速くは走れそうにないな」というのが第一印象 でした。船を造るなら、「速く走れるか?多く運べるか?外観 がかっこいいか? | といったことが求められると思っていまし たが、「ガンツウ」は違うのです。



講演会で堀部先生が「ガンツウ」の話題に入られた時、まず 瀬戸内海の空撮のスライドを映され、自然の美しさや多様性に 驚いたと語られました。船を設計するに当たって、「自分の仕 事は、ありのままの風景が美しく見えるよう的確にフレーミン グすること |、と感じたそうです。 つまり 「ガンツウ | が第一義 としているのは、周辺との関係性です。そして設計時にイメー ジした空間として、京都の大徳寺、奈良の慈光院の話しをされ ました。縁側と庭の親しい関係のようなものを船に活かせな いかと考えたそうです。庭師は枯山水を海に見立て、建築家は 瀬戸内海を庭に見立てたというわけです。

船の製造工程の話では、小屋がひっくり返った状態のスライ

ドを映されました。船は建築と違い天地を動かしながら作業 をしていくそうです。ちなみに逆さの小屋は配管作業をする ためとのことでした。

また船の設計においては建築基準法のような法規書がなく、 「ガンツウ」では工程ごとに国土交通省の個別認可が必要で、 お役人との度重なる折衝に苦労されたことも伺いました。

一方、船と建築の似ているところとして進水式のスライドを 見せていただきました。建築で竣工式より棟上式を盛大にす るように、船でも進水式を盛大に行うそうです。進水式の「ガ ンツウ | も、デッキから水面に伸びる無数の紙テープが水引の ようで晴れやかに見えました。

堀部先生は「ガンツウ」の設計をしながら、「住宅を設計して きてよかった。これまで住宅を設計していたから、ガンツウが できた|と感じたそうです。「時代は木造に戻っている。大学 などの教育課程において、住宅は入門編として扱われ、中級、 上級になると規模の大きい施設の設計を教えていくが、住宅が 基本である。住宅の設計ができればどんな建築だってできる人 と話されました。

講演会の冒頭で堀部先 生は、大型SCなど画 化、没個性化する街の景 色のスライドを示し、「自



分は『建築は衰退している』という感覚を持って仕事に取り組 んでいる という趣旨の話しをされました。だけど、そういう 時代の流れの中にあっても「建築を衰退させたくはない」とい う意思が、最後の言葉に込められているように聴こえました。 「住宅の設計ができればどんな建築だってできる | 一それは会 場に来られていた設計者、これから社会へ出ていく学生たち、 彼らへの応援メッセージでもあったと思います。

※「ガンツウ」…堀部先生が設計された客船の船名。地元で採れるイシガニ の呼び名です。



#### 「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに より確かなサービスを提供します

- 築物エネルギー消費性能判定機関 適合
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度 (BELS) 評価業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 調査診断業務(遵法性調査等)
- すまい給付金関連業務
- 登録住宅性能評価機関
- 耐震診断判定業務

■ 長期優良住宅認定審査業務

URL http://www.jesupport.jp/

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201 事務所:福岡

e-mail: mail@jesupport.jp

昨年12月8日(金)に、京都市勧業館「みやこめっせ」に て開催されました。全国からの参加者は3,800人、広島県 からは35人が参加しました。

建築士会全国大会京都大会に参加して

地下鉄で東山という駅で降りると、川沿いに京都の街 並みが広がります。会場近くでは、平安神宮の高さ24m (日本一) の巨大な鳥居にお迎えしていただきました。

午前中のセッションは、「空き家問題と歴史・景観ま ちづくりにおける建築士の役割」に参加しました。歴史 を維持する活用、空き家の流通の促進等、非常に興味深 い内容でした。

今回のテーマは「山とまちと木造建築」ということ で、午後からは例年の記念講演に代わり、3人のリレー スピーチがありました。京都では3つのこと―「山」山 からまちへの木のながれ、「まち」木のあるくらしから 生活文化等に果たす役割、「木造建築」許容力等の大き な可能性を含む木造の未来の姿や発展―がうまく循環し





て共存していることがよく理解できました。

大会式典のオープニングセレモニーでは、「釿(ちょう な)始め」という、平安時代から板匠(御所務めの大工)に より安全を祈願するために新年や建築現場での仕事始め

の時に行われてき た伝統的な儀式が ありました。儀式 の途中で、よく祭 りで聞いたことが ある広島でも有名



な「木遺(や)り音頭|が唄われていました。

翌日は地下鉄を利用して、知恩院、八坂神社、二条城、 東本願寺、西本願寺、京都御所と見学しました。

今年の全国大会は10月26日(金)、「さいたま大会」です。 全国大会は他県の活動内容を知る良い機会になりますので、 興味のある方は是非参加してみてください。

#### 地域だより 広 島

## 「藤岡亜弥と撮るHIROSHIMAのステキ♡」part2

広島支部女性部 田中 亜沙美

広島支部女性部会では、昨年12月17日に、写真家の 藤岡亜弥先生を講師にお迎えして、写真の撮り方の講習 会を行いました。9月に引き続き2回目の開催です。

私はコンパクトカメラしか持っていなかったのですが、 前回の講習会で写真の楽しさを知り、一眼レフカメラを 購入。今回、基礎から丁寧に教えてくださり、説明書を 読んでも分からなかったことが、あっという間に理解で きてしまいました!

また広島支部女性部長の福馬さんから平和記念公園の 解説もあり、広島に住んでいながら知らなかった事もた くさん知ることができ、とても勉強になりました。

写真撮影後の講評会は、「クリエイターズビレッジヒ

ロシマ」という多機能型レンタルスペースを借りて行い ました。まるで自宅のリビングにいるような居心地の良 い空間でした。みなさんが撮った写真を見ると、同じ道 を歩いたはずなのに、一人ひとり視点が違っていて、と

ても面白かっ たです。今回 来られなかっ た方も、また 次回、ぜひご 参加ください ね☆

